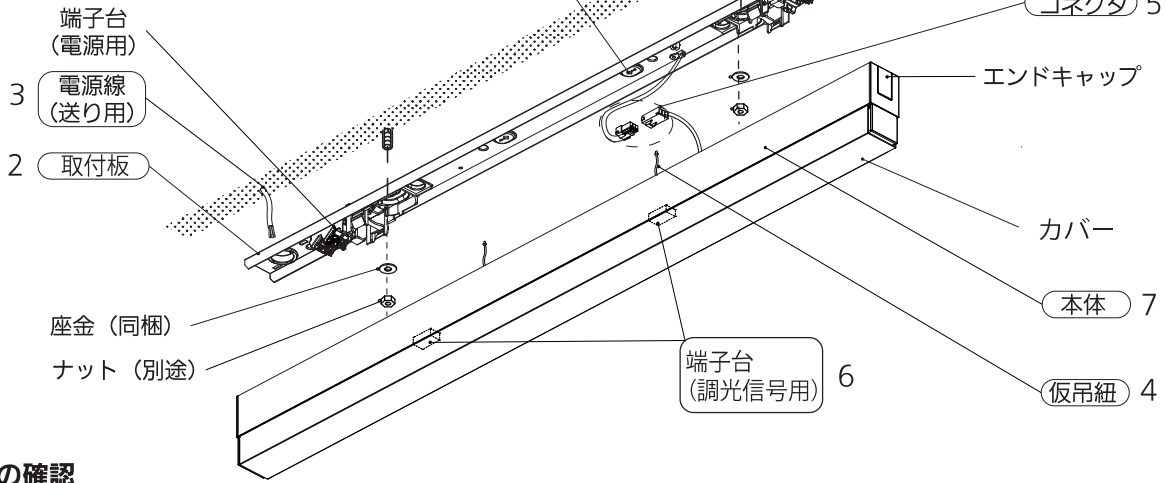




# 各部のなまえと取付方法

## 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。  
 施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。  
 灯具の取り付け・取り外しは必ず電源を切る。

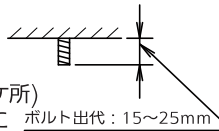


### 1 取付前の確認

- ・既設器具取替えの場合、周辺機器の電気容量を確認する。(直付けの場合)
  - ・器具質量 (1.8kg : L1500タイプの場合)に十分に耐えるよう、取付ボルトまたは、木ネジ取付部 (ネジ掛かりしろ) の強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8またはM10を使用する。)
  - ・取付ボルトの天井面からの出代は、15~25mmとしてください。
- 不備があると器具落下・感電・火災の原因となります。**

(開口部下向きのレースウェイ本体の場合)

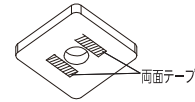
- ・取付金具をレースウェイ本体に取り付ける。(2ヶ所)
- ・取付補助金具の両面テープが取付板の下図位置に合うように、取付補助金具を取付板に貼り付ける。



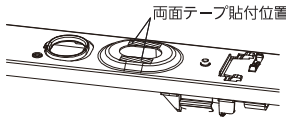
sBシリーズ用レースウェイ取付金具  
 (本体下向き器具取付用、各2個入り、別売)



取付金具

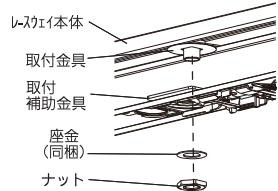


取付補助金具



- ・取付板を右の取付図のように取り付ける。
- 不備があると器具落下・感電・火災の原因となります。**

### レースウェイ取付図

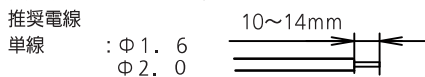


### 2 取付板の取付

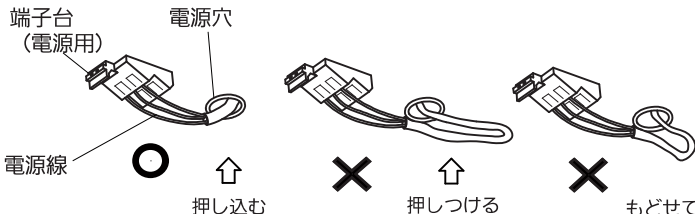
- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
  - ・取付板を取付ボルト (同梱の座金を使用) または、木ネジで確実に取り付ける。
  - ・ロックワール等のやわらかい天井に取り付けの際は、ボルトの締めすぎにご注意ください。(取付ボルト推奨トルク値: 1.5N・m) (木ネジは丸木ネジの呼び4.1~4.5を使用する)
- 不備があると器具落下の原因となります。**

### 3 電源線・アース線の接続

- ・電源線、アース線を確実に差し込む。
  - ・D種 (第3種) 接地工事が必要。
  - ・端子台 (電源用) の最大送り容量は7Aです。
- 接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。**

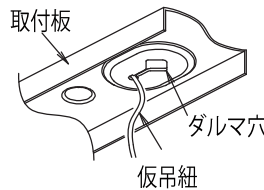


- ・送り配線する場合は入力とは反対側の端子台を使用してください。
  - ・電源線接続後、余分な電源線は本体との当たりを防ぐため電源穴へ押し込んで、処理すること。
- 不備があると本体の取り付けができず本体の落下の原因となります。**



### 4 仮吊紐の取付

- ・仮吊紐を取付板のダルマ穴に引っ掛ける。(2ヶ所)
- 取り付けが不完全な場合、取り付けをしなかった場合、本体落下の原因となります。**



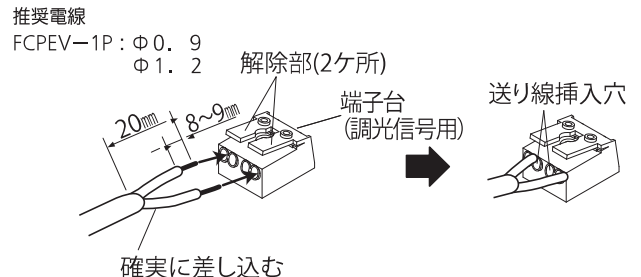
ダルマ穴の小さい方向へスライドして引っ掛ける (左右2ヶ所)

### 5 コネクタの接続

- ・コネクタを接続する。「カチッ」と音がするまで嵌め込んでください。
- 接続が不完全な場合、火災の原因となります。**

### 6 調光信号線の接続

- ・下図のように端子台 (調光信号用) に接続する。
  - ・調光信号線を確実に差し込む。調光信号線に極性はありません。
- 接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。**



調光信号線の外し方  
 解除部を押しながら調光信号線を引き抜く

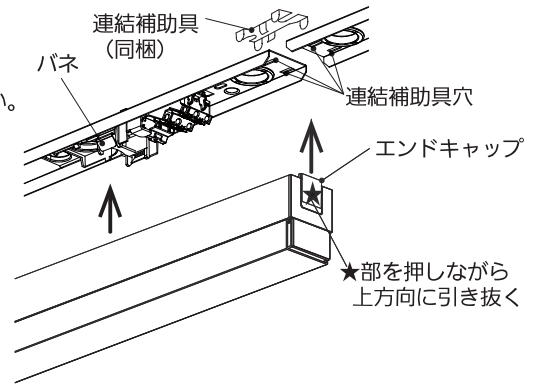
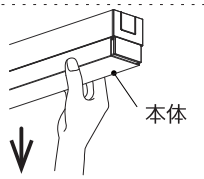
# 各部のなまえと取付方法(続き)

## 7 本体の取付

- 本体の取り付けは、取付板のバネ（左右2ヶ所）に本体を押し上げセットする。取り付け後、本体を軽く引き下げ確実に取り付けされていることを確認してください。電線などは確実に収納してください。本体の取付が不完全になるおそれがあります。**取り付けが不完全な場合、本体、灯具落下の原因となります。**

本体を取り外す場合

1. 手で本体を引き下げる。  
工具でこじ開けると、本体破損の原因となります。
2. コネクタを外す。
3. 仮吊紐を本体から外す。



<連結の場合>

取付板端の連結補助具穴に連結補助具（同梱）をはめ込み器具間のエンドキャップを外す

ボルト取付ピッチ：402  
木ネジ取付ピッチ：152



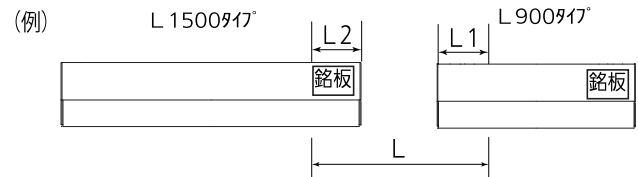
<器具内送り配線をする場合>

- 連結する器具タイプの組み合わせに適した長さの電線を準備する。

- 調光信号線の電線長設定について

	適合電線	電線長
【電源線・アース線】	推奨電線 単線	
	: $\phi 1.6$ $\phi 2.0$	
【調光信号線】	推奨電線 FCPEV-1P: $\phi 0.9$ $\phi 1.2$	

タイプ	L1	L2
L 900	325mm	275mm
L 1200	340mm	340mm
L 1500	340mm	280mm



$$L = L1 (325\text{mm}) + L2 (280\text{mm}) = 605\text{mm}$$

連結する器具タイプ、向きにより長さが異なります

## 器具寸法図

